

放送ストリーミング情報掲載

放送ストリーミング情報【2025No.364】(HP 掲載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ヨハネス・ブラームス他

曲名：ピアノ協奏曲第2番変ロ長調 op. 83 他

演奏：ダニール・トリフォノフ(ピアノ)/キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィルハーモニー管弦楽団

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55638>

2024年1月1日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



「彼は全てを備えているが、それに加えて繊細さ、そして超自然的な魔力も持っている。こんな演奏を耳にしたことはなかった」と、マルタ・アルゲリッチはダニール・トリフォノフについて語ります。2024年を締めくくるジルベスター・コンサートでは、このスターピアニストがキリル・ペトレンコ指揮のもと、ブラームスの記念碑的なピアノ協奏曲第2番を演奏します。続いて披露されるのは、R・シュトラウスの素晴らしいオーケストレーションによるオペラ作品。《ばらの騎士》の魅力的なワルツや、攻撃的な官能性を漂わせる《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」をお聴きいただけます。

上記の他に下記が演奏されました。

リヒャルト・ワーグナー

《ニュルンベルクのマイスタージンガー》より第1幕への前奏曲

リヒャルト・シュトラウス 《ばらの騎士》よりワルツ

リヒャルト・シュトラウス 《サロメ》より7つのヴェールの踊り

1日16時からの時間差再配信を試聴しました。

ブラームスのピアノ協奏曲第2番は、お馴染みの曲で、トリフォノフの技巧に支えられたダイナミックなブラームスです。バックのベルリンフィルもペトレンコの指揮の

下、重厚な演奏です。

ワーグナーの《ニュルンベルクのマイスタージンガー》の前奏曲は、お馴染みの曲です。これから始まる楽劇の期待感を盛り上げる重厚で華やかな演奏です。

リヒャルト・シュトラウスの《ばらの騎士》のワルツと《サロメ》の7つのヴェールの踊りはオペラの中で演奏される曲です。ともにリヒャルト・シュトラウスらしい官能的で色彩感あふれる表情が再現されます。

スピーカーアキュライザーのマイナス端子に Crstal Ep-G を接続した効果などで、ブラームス、ワーグナー、リヒャルト・シュトラウスのそれぞれの世界観を味わえました。



なお、後日 STAGE+でブラームスのピアノ協奏曲第2番のみのアーカイブ配信がありましたので、聴き比べてみましたが、こちらの方もスピーカーアキュライザーのマイナス端子に Crstal Ep-G を接続した効果などで、ベルリンフィルのオリジナル配信に劣るようなことはありません。アルゲリッチの評価のように完璧なピアノズムのブラームスであることが分ります。



以上